

★受賞おめでとうございます★

心よりお祝い申し上げますとともに、今後益々のご活躍をお祈りいたします。

☆令和7年度長崎県学校保健会表彰 学校保健永年功労表彰

森重 典康先生、関 昌平先生、中川 保子先生、森 恵子先生、宮副 徹先生

☆令和7年度佐世保市永年勤続及び教育功労表彰

森重 典康先生、関 昌平先生、中川 保子先生、森 恵子先生



～会長便り～

先日の出来事です。私の居る薬局に突然初老のご婦人が尋ねてこられました。戦後四ヶ町界隈にあったという「K薬局」の店主の消息を探しているとの事。自分の父が海軍兵学校で同級だった人で、あなたなら知っているかと・・・との事でした。すぐに同じ苗字の東部のK先生に電話し、「それは私の叔父のことでしょう。」と言われたので、上記のご婦人にお教えしました。

その後、その叔父様からお礼のお電話があり、そのご婦人からは感激のお礼と「おじいちゃんと戦争 どうしてもつたえておきたいこと」という一冊の絵本を頂きました。その絵本は、海軍将校だったおじいちゃんが太平洋戦争を生きのびた記憶です。航空母艦に乗る前に、亀山八幡神社に母とお参りしたこと、敵の砲撃で何度も海に投げ出されながらも救助され一命をとりとめてきたこと、戦後の引揚に従事し焼け野原の広島を見た事などが絵本の中に描かれています。

三百万人の日本人が亡くなったといわれる先の大戦、これは実際に起きた事なのです。「戦争はしないで！」という言葉で締めくくられたこの絵本、薬剤師会に寄贈しようと思います。

～社会保険委員会だより～

日頃より、社会保険委員会活動へご理解とご協力ありがとうございます。

令和8年度改定に向けた調剤報酬の議論は9月10日の中医協で開始されました。薬局の環境や体制の部分では、医薬品提供施設としての薬局の機能について注目され、薬局薬剤師と病院薬剤師の偏在について、調剤報酬の中で何らかの対応が行われる可能性が示唆されています。

地域支援体制加算の算定要件を満たすために、施設基準をギリギリ満たす数量を備蓄している薬局の割合が非常に高く、算定を目的とした備蓄であることが指摘され、「医薬品の供給施設」としての評価について見直しが行われるようです。

社会保険委員会では11月に健康サポート薬局の研修を行うなど、医薬品提供施設の地域の薬局として取り組める研修を行っています。

令和8年度の診療報酬改定では、後発医薬品調剤体制加算が廃止になるのか見直しになるのか等々気になる改定がまだまだあるので委員会で今後も情報発信をしていきます。



～薬事・教育等受章者の方へ（お願い）～

毎年受章された方には2月11日の祝賀会において市薬からも記念品をお送りしています。市薬では該当者の把握が難しいので、お手数ですが表彰受章された方は市薬事務所（TEL：24-3833）までご連絡ください。

～佐世保共済病院における連携充実加算取り下げ【重要】～

令和7年12月1日より外来腫瘍化学療法診療科の連携充実加算は一旦取り下げのため、薬局での特定薬剤管理指導加算の算定はできなくなります。

それに伴い、お薬手帳へのレジメン内容等の貼付も行いません。

（問い合わせ：佐世保共済病院薬剤科）



●新規保険薬局開設 12月1日（月）オープン

きかぜ薬局（〒857-1166 木風町1448-4）

TEL：56-8847/FAX：56-8848

佐世保市薬剤師会 会務報告【11月】

4日	佐世保市在宅医療・介護連携協議会（中川）	中央保健福祉センター
6日	佐世保市高齢者福祉専門分科会（井手）	中央保健福祉センター
12日	三役会	市薬会議室
13日	佐世保市立急病診療所運営委員会（松永）	オンライン会議
19日	常務会	市薬会議室
21日	地域医療支援病院運営委員会（井手）	オンライン会議
27日	生涯教育	ハイブリッド研修会
29日	佐世保市学校保健研究大会	体育文化館コミュニティセンター